

## 囲碁・将棋大会

市内の囲碁・将棋同好会の2月の例会結果です

### 福津市将棋同好会

今回は、5月12日(土) 10:00から大和町公民館で開催します。

	1位	2位
A	春日 久幸	川端 政憲
B	工藤 幸夫	阿部 博文
C	仲上 徹志	佐野 五郎
D	川上四男美	安波 寛
E	出水平八郎	椎名 淳
F	花田 俊一	樫原 芳雄

連 村上 良明 ☎080・3973・8932

### 福津市囲碁会

今回は、5月13日(日)9:50受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	岩谷 巖	大野 政嗣
2	三原 敏男	田中 英則
3	山崎 和夫	吉田 幸博
4	松本 正美	堺谷 光男
5	永島 和美	井手 美德
6	林田 健介	藤井 修
7	中島 賢明	堺 高之

連 井本 雅文 ☎090・9796・1099

### 福津市実年囲碁会

今回は、5月8日(火)、5月15日(火) 10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	今丸 湲	有山 伸司
2	魚住 洋二	猪俣 征雄
3	笥 芳武	山崎 和夫
4	中嶋 孚	阿部 学
5	堺屋 光男	広渡 直
6	佐藤 辰夫	森北 新吉
7	仮屋 博昭	荒巻 涉
8	柴田 広	本畑 道明
9	中島 賢明	柳田 正尚

連 満生 忠雄 ☎43・2420

### 津屋崎囲碁同好会

今回は、5月20日(日)9:30から福津市文化会館で開催します。

	1位	2位
A	今泉 武志	猪俣 征雄
B	藤井 修	佐藤 亘弘
C	城野 正雄	田中 敏一

連 永島 和美 ☎52・5610

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。

(敬称略)

# 地域の日

●市郷育推進課 ☎62・5078

奇数月の第3土曜・日曜日は「地域の日」です。地域で活躍している団体などを紹介します。地域の活動に参加しませんか。あなたの団体もご紹介ください。

## フットボールクラブ神興の紹介



▲今年も優勝を目指します

FC神興は、神興東小学校のグラウンドで練習する小学生のサッカーチームです。昨年度はリーグ戦1位、J Aカップ優勝、宗像杯優勝という成績を収めることができました。今年度も優勝目指してがんばります。

**練習時間** 火曜、木曜午後5時～午後7時、土曜午後2時～午後5時、日曜午前9時～正午

**問い合わせ** 高田さん ☎080・5248・0112

# あじさいロード

[地域婦人会だより]

このコーナーでは、地域婦人会の活動を紹介します。

**豊かな人生のために学びませんか**

市地域婦人会は、各人の教養を高め、楽しさと生きがいのある生活を送るため、各種活動を行っています。

例えば、★西郷川沿いの土手に植えて育てている「あじさいロード」の手入れ、★アルミ缶や古紙、古布、使用済切手のリサイクル、★子育てサロン花見や高齢者介護施設でのボランティア、★日本赤十字社の看護教室、★結核予防複十字シールの普及活動、★裁判所や市議会の傍聴、★各種社会見学などを行っています。

また、コーラスや太極拳のサークル

このように、各種研修会で知識を深め、趣味の活動で友情の輪を広め、ボランティア活動で社会貢献をしながら、豊かな人生を送りたいと願っています。そして、ひいては安全、安心で豊かな地域社会をつくりたいと考えています。教養を深めることができ、友人の輪が広がり、自己実現も図ることができる私たちの活動に、あなたも参加してみませんか。

**問い合わせ** 志満 ☎43・1189

# アンビシャス広場

●市郷育推進課 ☎62・5078



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄ることのできる「居場所」です。

## 神興東アンビシャス広場



▲節分の様子

神興東アンビシャス広場は、毎週水曜・木曜日の放課後に神興東小学校で活動しています。

2月の節分では、校長先生をはじめ先生方が鬼に扮し、子どもたちは「鬼は外、福は内」と豆を投げました。普段とは違った先生との交流ができ、大変うれしそうでした。

広場では宿題や自由遊びの見守りをする地域のボランティアを募集しています。活動時間は午後3時～午後5時、子どもの平均参加者は30人です。ぜひ一度活動をのぞきにきてください。

# 心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは、前月15日です。

受付 市中央公民館 ☎43・2100 FAX 43・2868

## 川柳「虹の空」

ポップコーンポンポンはじけ新学期 小四  
ランドセル背負い手を上げりハーサル  
つくしんぼ季節忘れず顔を出す  
銀世界誇り咲いてる寒椿  
そよ風に桜待たせて梅が散る  
花見には参加出来ずに雨おんな  
ソフト帽斜めにかぶり辻に消え  
地域発見守り隊に春の風  
ケータイのつもりリモコン持って出る  
青春の真つただ中の枝分かれ  
スマホから初声届く祖父母にも  
嫁ぐ娘と川の字に寝る夜が白む  
とん平という名でこの世生き抜いた  
温泉の湯気ってどこまでも泳ぐ  
はつらつとパソコン出来る妻である  
目を細め墨絵に春の彩を読む  
野の花は奇跡デザインしたの誰  
被災地の器に匂の春を盛る  
物忘れ度忘れ梅も散っている

## 「わたつみ短歌会詠草」

辛夷咲く一樹をいづく朝の陽に  
名もなき山も輝いており  
風に乗る雪は俄かに頬を打つ  
心急がる夕暮れの道  
念を入れ何を願うか元旦の本  
殿前に列は進まず

## 「一般投稿」

茶の間のみ灯りをつけて身はずこず  
独り生くるはこれだけのこと  
移り住みしケアハウスにはいつの間にか  
幼なじみのごとき友も出来たり  
チャリ置き場の隅に身を寄せる落ち葉らよ  
御身等は何処より吹かれ来し

めじる来た庭の白梅咲き出して  
蔵開き美味しい酒に限りあり  
古稀すぎて食べ放題は元取れず  
春の山御許に似たり湯川山  
ここへ来て暮色に染まる雛の段  
青空を見上げて伸びるつくしんぼ  
野菜高騰自家菜園で迎え撃つ  
芹摘むや忘兄の息子に送るとか  
百均で彼と目が合い会釈する  
迎春花恩師の笑顔浮かびくる  
雨だれに水温む日や白水仙  
カラオケで化粧するよりしわがとれ  
卒業式蕾ふくらむころざし  
梅一枝基標にそえる風寒し  
春暁や妣の気配に目覚めけり  
ともだちよげんきにしているゆめのなか  
スポーツさしたのしんでやるにんげんさ  
啐啄の機が到来し孫達の  
翔び立つ海空無限に広し  
結婚式あげて四十四年過ぐ  
宮地嶽神社の春の神殿  
キジニオちムネと足には黒い骨  
イタイも言えず黙って静かに  
六年間児の背にありしランドセル  
学び尽くされ空蟬ならむ  
老農婦土の香りの漂よいて  
元氣印で今年も現役

投稿する場合、氏名と作品の常用漢字以外等には、必ず振り仮名をふってください。

富田 浮風  
野部 フクヨ  
山形 四郎  
北富れい子  
島崎 渚  
銭花 治代

藤本 弘道  
空谷 明美  
村山 海子  
百武 國治  
井上 秀子  
安井 秀子  
実松 京秀  
下釜 秀  
中山 秀  
小林 ふみ香  
山本 忠  
柳田 涼子  
細野 榎  
水谷 そう美  
榎根 わ子  
宮本 ちどり  
中村 穂  
河内 やすこ  
長井 すみ子

安部 敏朗  
土反 田潮  
都合 スミ  
篠原 房義  
佐々木 牙子  
山本 武利  
中原 恵子  
川本 幸重  
中島 久次  
古賀 太郎  
本間 碧水  
吉川 碧境  
佐藤 碧晶  
森脇 一枝  
藤井 和子  
柴田 安真  
柴田 真矢子  
坂口 怜子  
佐々木 和彦  
阿部 英子  
方木 修一  
徳永 タミ子

(敬称略)